

NEWS RELEASE

フジフィルム スクエア 企画写真展

希望（HOPE） ～みんなで考える動物の未来～

【同時開催】夏休み自由研究イベント「動物と環境のふしぎ」

ー トークイベント 参加者募集！ ー

2025年6月



エンペラーペンギン / 南極 ©香川美穂.jpg

2025年7月25日（金）-8月14日（木）

会場：フジフィルム スクエア

入館無料

■ 開催概要

写真展名：フジフィルム スクエア 企画写真展 希望（HOPE）～みんなで考える動物の未来～
【同時開催】夏休み自由研究イベント「動物と環境のふしぎ」

開催期間：2025年7月25日（金）-8月14日（木）会期中無休
（開館時間：10:00～19:00・最終日14:00まで・入館は終了10分前まで）
※ 写真展はやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

会場：フジフィルム スクエア内、富士フィルムフォトサロン 東京 全スペース
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン ミッドタウン・ウェスト1F）
TEL 03-6271-3350（受付時間：平日 10:00～18:00）
URL <https://fujifilmsquare.jp/>

※ 写真展情報は、開催日の前月から 富士フィルムウェブサイトにて、ご案内しています。
※ 祝花はお断りいたします。



入館料：無料 ※ 企業メセナとして実施しており、より多くの方楽しんでいただくために入館無料にしております。

作品点数：1000×1500mm・600×900mm・400×600mm等、カラー、約100点（予定）
・デジタルによる作品。
・展示作品は、描写性の高い富士フィルム製品「銀写真プリント」を使用。

動物や自然環境に関するパネル、約10点（予定）

主催：富士フィルム株式会社

企画：株式会社クレヴィス、写真家 篠田岬輝

後援：港区教育委員会、世田谷区教育委員会、大阪市教育委員会

監修：一般財団法人 自然環境研究センター

出展写真家：一関さやか、大島淳之、大竹英洋、香川美穂、柏倉陽介、篠田岬輝、
中村恵美、山口大志、山田耕熙

巡回展：富士フィルムフォトサロン 大阪 2026年7月17日（金）-8月5日（水）（予定）

■ 夏休み自由研究イベント「動物と環境のふしぎ」 （参加無料）

1. 写真家ギャラリートーク （一般向け）

日時：7月26日（土）

- ① 14:00-14:30 大竹英洋
- ② 14:30-15:00 一関さやか
- ③ 16:00-16:30 篠田岬輝
- ④ 16:30-17:00 柏倉陽介
- ⑤ 17:00-17:30 大島淳之

7月27日（日）

- ⑥ 14:00-14:30 山口大志
- ⑦ 14:30-15:00 山田耕熙
- ⑧ 16:00-16:30 中村恵美
- ⑨ 16:30-17:00 香川美穂



申込：予約不要・定員なし（展示会場内 立ち見）

2. 写真家トークセッション「みんなで考える動物の未来」 （小中学生と保護者向け）

日時：8月9日（土）14:00-15:30（受付開始 13:30）

講師：一関さやか、大島淳之、香川美穂、柏倉陽介、篠田岬輝、
中村恵美、山口大志、山田耕熙、大竹英洋（動画出演）

申込：事前予約制（先着順）

定員 150 名（展示会場 2 階 座席あり）

申込フォームまたは、お電話・会場でのお申し込み

※ 申込期間：6月12日（木）10:00～8月7日（木）23:59 まで

● 申込フォーム：https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2508_1talk

● お電話・会場：TEL 03-6271-3350（受付時間：10:00～18:00）

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3 フジフィルム スクエア



3. 自然環境トークディスカッション「世界の生物多様性保全の現状と未来」 （大人向け）

日時：8月11日（月・祝）14:00-15:30（受付開始13:30）

講師：柏倉陽介（写真家）、戸田光彦（自然環境研究センター 研究主幹）、
矢野摂士（日本経済新聞社 サイエンスグループ記者）、伊藤啓二（環境保護事業
angleReserve株式会社 代表取締役社長）、篠田岬輝（写真家/司会）

申込：事前予約制（先着順）

定員 150 名（展示会場 2 階 座席あり）

申込フォームまたは、お電話・会場でのお申し込み

※ 申込期間：6月12日（木）10:00～8月7日（木）23:59 まで

● 申込フォーム：https://fm.fujifilm.jp/form/pub/sen/square2508_2talk

● お電話・会場：TEL 03-6271-3350（受付時間：10:00～18:00）

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3 フジフィルム スクエア



【イベントに関する注意事項】

※ 2.3.は、フォームでの申込後、自動返信メールを送信しています。@fujifilm.comのメールを受け取れるよう、設定ください。

イベント参加券の発送はございません。念のため、申込内容をお手元に保存ください。

※ 2.3.は、申込人数が定員数になり次第、受付を終了いたします。満席の場合は当日受付をいたしません。予めご了承ください。

※ 参加をキャンセルする場合は、必ず事前にお電話をください。無断欠席の場合、次回以降の参加をお断りする場合もございます。

※ イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

※ イベントの様子は、記録目的で写真撮影させていただきます。フジフィルム スクエアの活動を紹介するパンフレット及び
報告書などの印刷物、ウェブサイト、メールニュース、FacebookおよびTwitter等に掲載させていただく場合がございます。
予めご了承ください。

4. 来館記念プレゼント「みんなで考える動物の未来クイズ！」（一般向け）

内容：展示期間中、会場にてクイズ用紙に全問回答をしてくださった方に、
本展特製ポストカードをプレゼント！

申込：予約不要・定員なし（全 9 種類、絵柄はお選びいただけません）

■ イベント講師紹介

戸田光彦（とだ みつひこ）

富山県生まれ、千葉県在住。（一財）自然環境研究センター研究主幹。

博士（理学；金沢大学大学院自然科学研究科）。

専門分野は動物生態学、爬虫両生類学。

小笠原の外来種グリーンアノールの防除等の業務に従事。



矢野摂士（やの しょうじ）

2014年日本経済新聞社入社。

企業取材や調査報道などに取り組んだ後、24年4月からサイエンスグループ政策チームキャップ。主な取材領域は、気象・天変地異、科学技術政策。

ポッドキャスト『NIKKEI PrimeVOICE』出演中。



伊藤啓二（いとう けいじ）

規事業開発や複数のスタートアップ経営を経て、社会課題解決を軸に事業を展開。

複数のエグジットを経験後、2024年より環境保護事業「angleReserve」を開始。

客員准教授や財団選考委員も務める。

ウェブサイト：<https://angle-reserve.com/>



フジフィルム スクエア
企画写真展

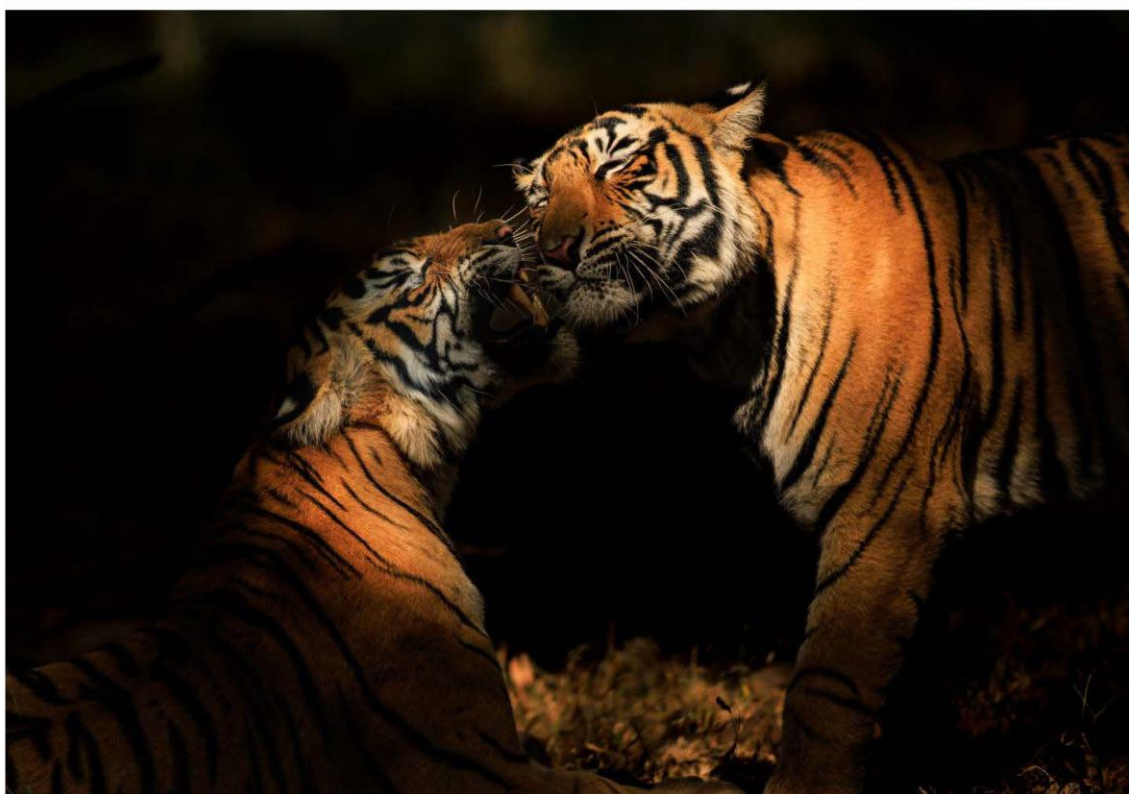
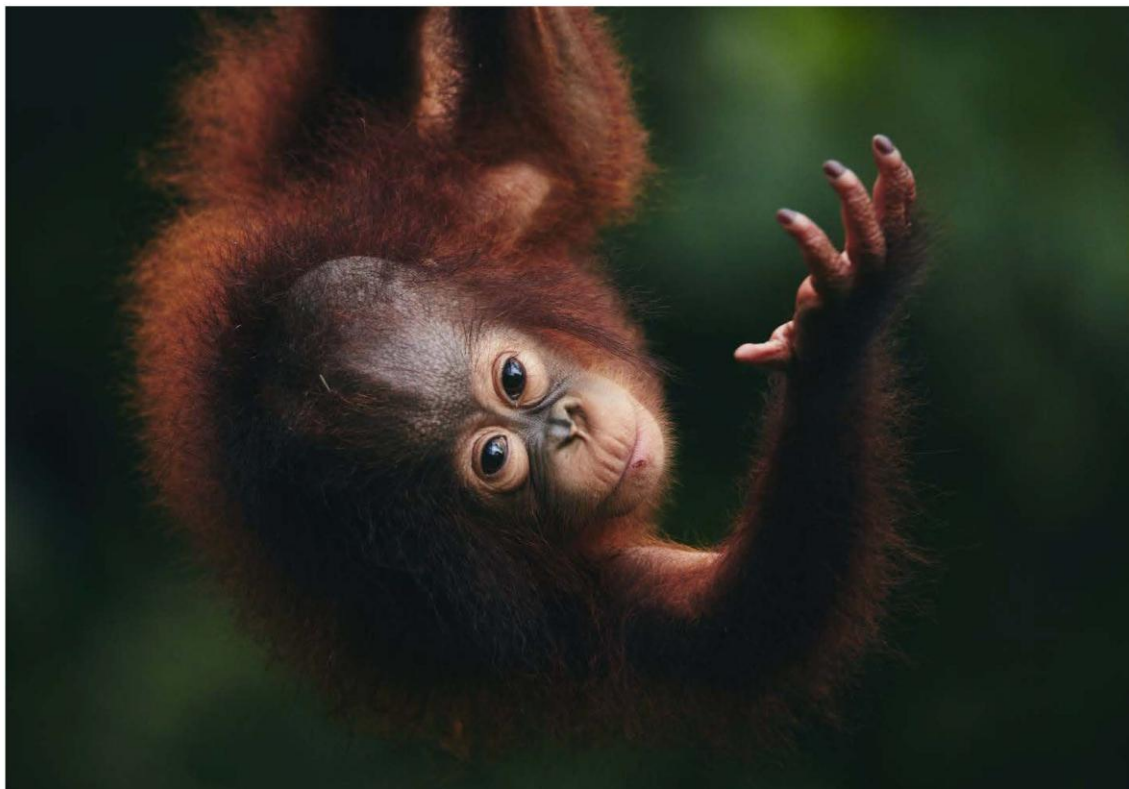
9人の写真家による

希

HOPE

望

みんなで考える動物の未来



2025
7.25—8.14
金—木

写真家：一関さやか、大島淳之、大竹英洋、香川美穂、柏倉陽介、篠田岬輝、中村恵美、山口大志、山田耕熙

同時開催 夏休み自由研究イベント「動物と環境のふしぎ」

10:00—19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで)
富士フィルムフォトサロン 東京

主催：富士フィルム株式会社

企画：株式会社クレヴィス、写真家 篠田岬輝

後援：港区教育委員会、世田谷区教育委員会、大阪市教育委員会

監修：一般財団法人 自然環境研究センター

FUJIFILM SQUARE

会期中無休・入館無料



写真展概要

写真家たちは、各地で野生動物を撮影する中で、動物たちにとって自然環境が「危機的な状況」であることを身をもって感じています。一方、さまざまな手段でそこに暮らす動物や生息環境を守ろうとする人々の活動によって、生息数の拡大や自然環境の回復などの一定の成果も目撃してきました。写真家たちは、今自分たちに見えている世界がそうしたさまざまな努力の上に成り立っている貴重なものであることを知り、そのかけがえのない瞬間が一番美しく見えるように撮影を心掛けています。

野生動物とその生息環境の保全は、簡単にできるものではありませんが、人間が行動を起こさなければ動物たちの数がますます減っていくことが危惧されています。野生動物の「希望」の側面に光を当てた写真展を通して、世界が動物や生息環境のために何をしているかを知っていただくとともに、SDGsの取り組みを通して、自分には何ができるのかを一人ひとりにポジティブに考えて（実行して）いただくきっかけになれば幸いです。

代表写真家からのメッセージ

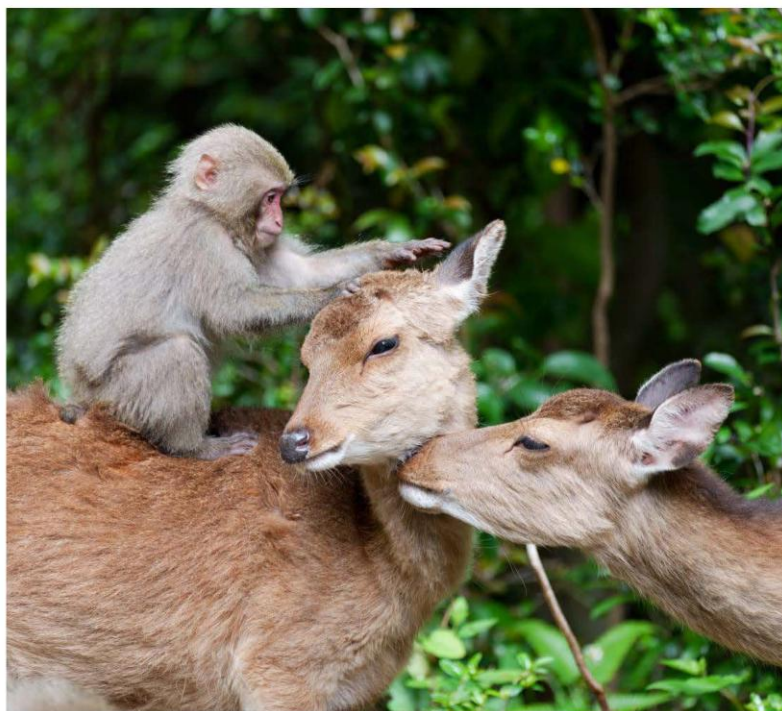
野生動物と向き合うたびに、動物たちが持つ豊かな感情や強い生命力に心を打たれます。その「命」は、私たち人間の命となんら変わらないのだと、常に実感させられます。

そしてフィールドでの撮影を重ねる中で、動物たちが暮らす環境や直面するさまざまな課題を、より深く意識するようになりました。生息地の減少や気候変動、人間との関係といった課題が、目の前の命の問題として迫ってきました。一方で、保護に向けた人々の努力にも数多く出会いました。密猟防止のパトロール、保護に向けた調査活動、地域社会への教育など、さまざまな取り組みが世界の各地で希望の芽として息づいています。

本展のテーマは「希望」です。動物たちの生きる姿、人間との関わり、そしてそれを守ろうとする人々の想いを、写真を通じて感じ取っていただければと思います。

動物や生息環境を守る方法の一つではありません。9名の写真家が捉えた、世界中で生まれつつある「希望」の姿を見つめながら、「自分にできること」を一緒に考えていただけたら幸いです。

篠田 岬輝



撮影地



夏休み自由研究イベント「動物と環境のふしぎ」

- 1 写真家ギャラリートーク ※各回約30分**
- 7/26 (土)**
14:00-14:30 大竹英洋
14:30-15:00 一関さやか
16:00-16:30 篠田岬輝
16:30-17:00 柏倉陽介
17:00-17:30 大島淳之
- 7/27 (日)**
14:00-14:30 山口大志
14:30-15:00 山田耕照
16:00-16:30 中村恵美
16:30-17:00 香川美穂

予約不要・定員なし・年齢制限なし
会場：写真展会場内（座席なし）

※ イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。
※ イベントや展示会場での様子は、記録撮影させていただくとともに、
当館の活動報告や広報目的で公開させていただく場合がございます。
予めご了承ください。

- 2 写真家トークセッション「みんなで考える動物の未来」**
8/9 (土) 14:00-15:30 ※約90分 ※13:30 受付開始
講師：一関さやか、大島淳之、香川美穂、柏倉陽介、篠田岬輝、
中村恵美、山口大志、山田耕照、大竹英洋（動画出演予定）
- 3 自然環境トークディスカッション**
「世界の生物多様性保全の現状と未来」
8/11 (月・祝) 14:00-15:30 ※約90分 ※13:30 受付開始
講師：柏倉陽介（写真家）、戸田光彦（自然環境研究センター 研究主幹）、
矢野摂士（日本経済新聞社 サイエンスグループ記者）、
伊藤啓二（環境保護事業 angleReserve 株式会社 代表取締役社長）
篠田岬輝（写真家 / 司会）

2&3
共通

会場：フジフィルム スクエア2階 特設会場（座席あり）
申込方法：申込フォーム（二次元コード）または、お電話・会場にて受付。
申込期間：6月12日（木）～ 8月7日（木）

事前予約制
定員150名
小中学生と
保護者向け



事前予約制
定員150名
大人向け





8



9



10



11



12



13



14

4 来館記念プレゼント 「みんなで考える動物の未来クイズ！」

展示期間中、会場にてクイズ用紙に全問回答をして
くださった方に、本展特製ポストカードをプレゼント！

※全9種、絵柄はお選びいただけません。

予約不要・定員なし・年齢制限なし

監修

一般財団法人 自然環境研究センター

人間社会と自然、野生生物との共存・共生を理念に、1978年に設立。以来、この分野の
パイオニアとして、自然科学と政策科学を結びつけることを目標に、各種の生態系、自然
遺産地域や多様な生物種を対象に調査研究を積み重ね、情報の収集・整理や提供を進めて
いる。同時に、これらの分野に関わる国際協力や人材育成などの事業にも参画。自然環境
保全のためのプロ集団として、人間社会と自然の共存を目指して、科学的データに基づいた
政策提言を進めている。 WEB: <http://www.jwrc.or.jp/> 理事長 三浦慎悟

巡回展：富士フィルムフォトサロン 大阪 2026年7月17日(金)～8月5日(木)予定

13 SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015 年に国連総会で採択され
た、2030 年までに国際社会が社会課題として取り組むべき「持続可能な
開発目標」です。貧困、不平等・不正義の是正、健康、教育、働きがい、気候・
環境など17の目標と169のターゲットが定められています。目標13「気候
変動に具体的な対策を」、目標14「海の豊かさを守ろう」、目標15「陸の豊
かさを守ろう」に掲げられた取り組みは、本展に通じるものです。動物や
自然環境に関する写真を通じて、SDGs について考えるきっかけになれば
幸いです。

THIS IS
MECENAT
2024 富士フィルムフォトサロンは、2024年、公益社団法人企業メセナ
協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として
「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。

FSC
FSC® C022028

FUJIFILM SQUARE

富士フィルムフォトサロン 東京 (フジフィルム スクエア内)

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

TEL: 03-6271-3350 (受付時間: 10:00-18:00)

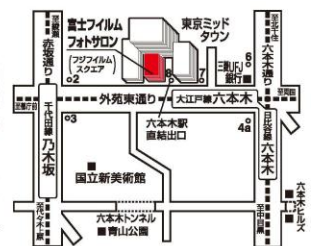
<https://fujifilmsquare.jp/>

都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結

東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路より徒歩4分

東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩5分

※写真展・イベントはやむを得ず中止・変更させていただく場合がございます。
WEB・電話でご確認ください。 ※祝日は固くお断り申し上げます。



一関さやか

Sayaka Ichinoseki



📷 アメリカナティーフ / アメリカ

北海道生まれ。北海道大学水産学部卒業後、医療系メーカーに就職し12年間研究業務に従事。20歳の時にスキューバダイビングを始め、趣味で始めた水中撮影を通して水中世界に魅せられる。撮影に集中するべく2022年退職、2023年からプロのカメラマンとして活動をスタート。南国から氷の下、川まで世界中で「生き物たちの生きる場所を生きて体感する」ことに重きを置き作品作りをしている。

WEB : <https://ocean-traveler.net/>
Instagram : @sayaka_ichi_uw

大島淳之

Atsuyuki Ohshima



📷 ヤクシマザル・ヤクシカ / 日本

1982年、長野県生まれ。ニホンザルを中心に野生動物を撮影。動物たちの日常を継続的に観察し、心に響いた瞬間を写真に切り取っている。屋久島のヤクシマザルとヤクシカに関する調査・研究にも積極的に参画している。また、ヒトと暮らすペットや街角に生きる野良猫の撮影をライフワークとし、人間や人間社会に寄り添って生きる動物たちの姿を、写真や映像に記録している。

WEB : <http://www.atykosm.jp/>
Instagram : 野生動物 @atykosm、猫 @atykosm_9cats

大竹英洋

Hidehiro Otake



📷 ホッキョクグマ / カナダ

1975年、京都府生まれ。一橋大学社会学部卒業。在学中はワンダーフォーゲル部に所属し、沢登りや、ネパールとバタゴニアでトレッキングに親しむ。1999年より北米の湖水地方「ノースウッズ」をフィールドに、野生動物、旅、人々の暮らしを撮影。人間と自然とのつながりを問う作品を制作し、国内外の新聞、雑誌、写真絵本で発表を続けている。

WEB : <http://www.hidehiro-otake.net/>
Instagram : @hidehirootake

香川美穂

Miho Kagawa



📷 エンペラーペンギン / 南極・オセアニアの亜南極の島々

徳島県生まれ。大学在学中に夜間専門学校に通い、写真やデザインを学ぶ。イギリス留学を機に海外旅行をし始め、これまでに訪れた国は50カ国以上にのぼる。南極のエンペラーペンギンとの出会いから本格的に動物を撮影し始め、2016年よりフリーの写真家として活動を開始。旅行と写真をライフワークとし、世界各地の自然や動物を撮影している。

WEB : <https://weaveworld.jp/>
Instagram : @miho.kagawa

柏倉陽介

Yosuke Kashiwakura



📷 ボルネオオランウータン / マレーシア

1978年、山形県生まれ。大学時代、冒険部に所属して国内外様々な場所に赴く。出版社勤務を経て26歳よりカメラマンとして活動開始。撮影分野は自然風景、動物、環境保護など多岐にわたる。文明と野生の衝突帯に生きるオランウータンのリハビリテーション風景の作品発表を継続的に実施している。

WEB : <https://www.yosukekashiwakura.com>
Instagram : @yosuke_kashiwakura

篠田岬輝

Koki Shinoda



📷 マンドリル / ガボン

1990年、東京都生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、米国会計系コンサルティング会社に就職。アフリカで目の当たりにした動物の生き様に魅せられ、動物写真家の道を目指して独立。

2017年より写真家としての活動を本格化。アフリカ、アジア、北極圏・南極圏など、世界各国で地球の表情と野生動物の感情を中心に撮影している。

WEB : <https://kokis.jp/>
Instagram : @kokishnd

中村恵美

Emi Nakamura



📷 ジャイアントパンダ / 中国

東京都生まれ。初めてフィールドへ出て撮影したのは、1998年の秋。ノルウェーのロフォーテン諸島にて、野生のシャチと出逢う。以降、自然や野生動物に魅せられ、南極、北極などの極地、南米、中南米、アフリカ、アマゾンなどの熱帯雨林、絶滅宣言されたアホウドリ保全の無人島調査に参加。近年では中国の四川省、雲南省などで中国固有の野生動物や、保護施設内のジャイアントパンダの撮影を実施。国内外各地で地球と動物をテーマにフリーランスとして活動している。

WEB : <http://eminakamura.jp/>
Instagram : @emina001

山口大志

Hiroshi Yamaguchi



📷 ペニコンゴウインコ / ペルー

1975年、佐賀県生まれ。幼少時代から昆虫採集や熱帯魚の飼育に夢中になり、自然への興味から1993年に石垣島、西表島に移住。7年間を過ごす。この間、環境省西表野生生物保護センターに非常勤勤務。2004年から4年半、写真家三好和義に師事後、独立。2010年、オーストラリア、ウーメラ砂漠で、小惑星探査機「はやぶさ」が地球へ帰還する決定的瞬間を撮影。この頃から本格的に、南米アマゾンでの取材に取り組む。現在、西表島をテーマに撮影している。

WEB : <https://hiroshi-yamaguchi.com/>
Instagram : @164.photo

山田耕熙

Koki Yamada



📷 ベンガルタイガー / インド

1979年、神奈川県生まれ。自然ドキュメンタリー番組に衝撃を受けたことをきっかけに、自分の目で世界を確かめるべく旅をはじめ。これまでに、南極、北極、アラスカ、アフリカ、ガラパゴス諸島などでさまざまな生き物たちを撮影。近年は“人と野生動物たちが一緒に未来へ行く”ということをテーマに、インド・ランタンボール国立公園で野生の虎の姿を追い続けている。

WEB : <https://koki.yamada.jp>
Instagram : @koki_yamada_photography

FUJIFILM SQUARE
Photo Exhibition

Works by
Nine Photographers

H O P E

Thinking Together
About the Future of Animals



July 25_(Fri)—August 14_(Thu), 2025

10:00–19:00 (Until 14:00 on the final day. Entry allowed up to 10 minutes before closing)

Venue: FUJIFILM PHOTO SALON TOKYO, FUJIFILM SQUARE

1F Tokyo Midtown West, 7-3, Akasaka 9-Chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 TEL: 03-6271-3350 <https://fujifilmsquare.jp/>

Open Everyday for the full duration of the exhibition / Free Admission

[Concurrent Event] Summer Vacation Independent Research Program:
“Mysteries of Animals and the Environment”

Organized by: FUJIFILM Corporation Planning: Crevis Co., Ltd. and photographer Shinoda Koki
Supported by: Minato City Board of Education, Setagaya City Board of Education,
Osaka City Board of Education Supervision: Japan Wildlife Research Center

※The photo exhibition may be cancelled or rescheduled for unforeseen circumstances.

Visit FUJIFILM SQUARE website or call for updates.

※The event will be held only in Japanese.

■ お問い合わせ先

[写真使用についてのお願い]

- ①本写真展の告知以外にはご使用にならないください。また、使用終了後は、写真データを破棄ください。
②トリミングはお控えください。③クレジット表記がある場合は明記ください。④写真の上に文字は載せないください。

・ 作品の詳細内容について

株式会社クレヴィス 江水、小俣

TEL 03-6427-2806 / E-mail info@crevis.jp / URL <https://crevis.co.jp/>

FUJIFILM SQUARE

写真を中心とする富士フィルムのフォトギャラリー＆ショップ。入館無料で、どなたでもお気軽にご覧いただけます。クオリティの高いさまざまなジャンルの写真を展示する富士フィルムフォトサロン、写真とカメラの歴史を学べる写真歴史博物館の他、最新の富士フィルム製品をご体験いただけるコーナー、さらには、スキンケア・サプリメント商品の販売を行うショップもあり、幅広い層の方にお楽しみいただける施設です。年中無休（年末年始を除く）、入館無料。



THIS IS MECENAT
2024

富士フィルムフォトサロンは、2024年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。